

7
月
July使っている花 ■ ユリ(タイニーダブルユー)、アンズリウム
(マキシマ)、トリトマ、ジニア(クイーンライムオレンジ)

ユリ

花言葉 純潔／威厳

ポップなオレンジのサマーブーケ
注目の小輪八重咲きのユリで

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 茎がしっかりした、つぼみが膨らみ色づいたものを選びましょう。
- 室温が高いと早く開花するので涼しい場所に飾りましょう。切り花栄養剤を使うと開花してからも長く楽しめます。
- バクテリアの影響を受けにくいので、水替えが面倒な方におすすめ!
- 傷んだ花を取り除き、水替え時に茎を切り戻せば、最後のつぼみまで咲く姿を楽しめます。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①話題の小輪品種「タイニーダブルユー」は、コンパクトなブーケにもぴったり。同じく小輪系のアンズリウムなどとあわせてポップにアレンジしましょう。
- ②水に浸かる部分の葉は取り除きつつ、花のまわりの美しい葉は活かします。ピッチャーなど安定感のある器に1〜2本のユリをいけます。
- ③ユリの花と花の合間にアンズリム、トリトマなどを加えながら、全体がラウンド状に丸くまとまれば出来上がり!

トロピカルに楽しむスカシユリ

日本はユリの聖地。夏の山野に咲く多様なユリたちは脈々と交配され、花色、咲き方、大きさもバラエティ豊かに。トレンドはゴージャスな八重咲きタイプ“ローズリリー”ですが、最近はミニスカシユリの品種開発も話題に。濃密な香りや艶やかな蔕こそユリの魅力ですが、画像の品種は無花粉・無香で扱いやすく、テーブルフラワーにぴったり!



ユリ

花言葉 純潔／威厳

ポップなオレンジのサマーブーケ
注目の小輪八重咲きのユリで

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 茎がしっかりした、つぼみが膨らみ色づいたものを選びましょう。
- 室温が高いと早く開花するので涼しい場所に飾りましょう。切り花栄養剤を使うと開花してからも長く楽しめます。
- バクテリアの影響を受けにくいので、水替えが面倒な方におすすめ!
- 傷んだ花を取り除き、水替え時に茎を切り戻せば、最後のつぼみまで咲く姿を楽しめます。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①話題の小輪品種「タイニーダブルユー」は、コンパクトなブーケにもぴったり。同じく小輪系のアンズリウムなどとあわせてポップにアレンジしましょう。
- ②水に浸かる部分の葉は取り除きつつ、花のまわりの美しい葉は活かします。ピッチャーなど安定感のある器に1〜2本のユリをいけます。
- ③ユリの花と花の合間にアンズリム、トリトマなどを加えながら、全体がラウンド状に丸くまとまれば出来上がり!

トロピカルに楽しむスカシユリ

日本はユリの聖地。夏の山野に咲く多様なユリたちは脈々と交配され、花色、咲き方、大きさもバラエティ豊かに。トレンドはゴージャスな八重咲きタイプ“ローズリリー”ですが、最近はミニスカシユリの品種開発も話題に。濃密な香りや艶やかな蔕こそユリの魅力ですが、画像の品種は無花粉・無香で扱いやすく、テーブルフラワーにぴったり!

7
月
July使っている花 ■ ユリ(タイニーダブルユー)、アンズリウム
(マキシマ)、トリトマ、ジニア(クイーンライムオレンジ)

ユリ

花言葉 純潔／威厳

ポップなオレンジのサマーブーケ
注目の小輪八重咲きのユリで

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 茎がしっかりした、つぼみが膨らみ色づいたものを選びましょう。
- 室温が高いと早く開花するので涼しい場所に飾りましょう。切り花栄養剤を使うと開花してからも長く楽しめます。
- バクテリアの影響を受けにくいので、水替えが面倒な方におすすめ!
- 傷んだ花を取り除き、水替え時に茎を切り戻せば、最後のつぼみまで咲く姿を楽しめます。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①話題の小輪品種「タイニーダブルユー」は、コンパクトなブーケにもぴったり。同じく小輪系のアンズリウムなどとあわせてポップにアレンジしましょう。
- ②水に浸かる部分の葉は取り除きつつ、花のまわりの美しい葉は活かします。ピッチャーなど安定感のある器に1〜2本のユリをいけます。
- ③ユリの花と花の合間にアンズリム、トリトマなどを加えながら、全体がラウンド状に丸くまとまれば出来上がり!

トロピカルに楽しむスカシユリ

日本はユリの聖地。夏の山野に咲く多様なユリたちは脈々と交配され、花色、咲き方、大きさもバラエティ豊かに。トレンドはゴージャスな八重咲きタイプ“ローズリリー”ですが、最近はミニスカシユリの品種開発も話題に。濃密な香りや艶やかな蔕こそユリの魅力ですが、画像の品種は無花粉・無香で扱いやすく、テーブルフラワーにぴったり!



ユリ

花言葉 純潔／威厳

ポップなオレンジのサマーブーケ
注目の小輪八重咲きのユリで

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 茎がしっかりした、つぼみが膨らみ色づいたものを選びましょう。
- 室温が高いと早く開花するので涼しい場所に飾りましょう。切り花栄養剤を使うと開花してからも長く楽しめます。
- バクテリアの影響を受けにくいので、水替えが面倒な方におすすめ!
- 傷んだ花を取り除き、水替え時に茎を切り戻せば、最後のつぼみまで咲く姿を楽しめます。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①話題の小輪品種「タイニーダブルユー」は、コンパクトなブーケにもぴったり。同じく小輪系のアンズリウムなどとあわせてポップにアレンジしましょう。
- ②水に浸かる部分の葉は取り除きつつ、花のまわりの美しい葉は活かします。ピッチャーなど安定感のある器に1〜2本のユリをいけます。
- ③ユリの花と花の合間にアンズリム、トリトマなどを加えながら、全体がラウンド状に丸くまとまれば出来上がり!

トロピカルに楽しむスカシユリ

日本はユリの聖地。夏の山野に咲く多様なユリたちは脈々と交配され、花色、咲き方、大きさもバラエティ豊かに。トレンドはゴージャスな八重咲きタイプ“ローズリリー”ですが、最近はミニスカシユリの品種開発も話題に。濃密な香りや艶やかな蔕こそユリの魅力ですが、画像の品種は無花粉・無香で扱いやすく、テーブルフラワーにぴったり!

7
月
July使っている花 ■ ユリ(タイニーダブルユー)、アンズリウム
(マキシマ)、トリトマ、ジニア(クイーンライムオレンジ)使っている花 ■ ユリ(タイニーダブルユー)、アンズリウム
(マキシマ)、トリトマ、ジニア(クイーンライムオレンジ)

7月
July

使っている花 ■ ヒマワリ(レモンオーラ、レモンエクレア)、
アンズリウム(パニラ)、ピンクジンジャー、アレカヤシ

ヒマワリ

花言葉 あなただけを見つめる／崇拜

太陽の光がまぶしいピーチサイド
夏のシンボル・サンフラワーを楽しんで

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花首がしっかりしたものを選びましょう。花首が柔らかいものは、そのまま下を向いて咲いてしまいますのでご注意ください。
- 葉が多いと水が下がりやすくなるので、できるだけハサミで取り除きましょう。
- 切り花栄養剤を使用するといっそう長く楽しめます。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①花を長くいけても倒れないしっかりした器を用意し水を入れ、切り花栄養剤も加えます。アメリカンな雰囲気にしたくて鮮やかなカラーのエコバッグに器をセット。ヒマワリの下葉はあらかじめ取り除きます。手で取ろうとすると茎の繊維も引っ張ってしまい茎が傷むので、ハサミでカットすると良いでしょう。
- ②ヒマワリを5〜7本高低差をつけながらいけます。ヒマワリの合間にジンジャーとアンズリウムをランダムにあしらいます。ジンジャーの葉も背景に活かしましょう。
- ③アレカヤシの葉を涼しげに飛ばすようにいけましょう。エコバッグからフレッシュな花々が無造作にあふれているような感じに仕上げましょう。

夏本番、部屋に太陽を飾ろう

不動の人気を誇る夏のシンボルフラワー。北米原産のキク科の植物、古代インカ帝国では太陽の象徴でした。爽やかなレモンイエローから元気なオレンジ、シックな赤茶系と色幅があり、芯の色によっても雰囲気が変わるので、初夏から晩夏まで季節毎に品種を使い分けても、近年は上を向いて咲くアップライトのヒマワリの開発が進んでいます。



WEEKEND
FLOWER



ヒマワリ

花言葉 あなただけを見つめる／崇拜

太陽の光がまぶしいピーチサイド
夏のシンボル・サンフラワーを楽しんで

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花首がしっかりしたものを選びましょう。花首が柔らかいものは、そのまま下を向いて咲いてしまいますのでご注意ください。
- 葉が多いと水が下がりやすくなるので、できるだけハサミで取り除きましょう。
- 切り花栄養剤を使用するといっそう長く楽しめます。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①花を長くいけても倒れないしっかりした器を用意し水を入れ、切り花栄養剤も加えます。アメリカンな雰囲気にしたくて鮮やかなカラーのエコバッグに器をセット。ヒマワリの下葉はあらかじめ取り除きます。手で取ろうとすると茎の繊維も引っ張ってしまい茎が傷むので、ハサミでカットすると良いでしょう。
- ②ヒマワリを5〜7本高低差をつけながらいけます。ヒマワリの合間にジンジャーとアンズリウムをランダムにあしらいます。ジンジャーの葉も背景に活かしましょう。
- ③アレカヤシの葉を涼しげに飛ばすようにいけましょう。エコバッグからフレッシュな花々が無造作にあふれているような感じに仕上げましょう。

夏本番、部屋に太陽を飾ろう

不動の人気を誇る夏のシンボルフラワー。北米原産のキク科の植物、古代インカ帝国では太陽の象徴でした。爽やかなレモンイエローから元気なオレンジ、シックな赤茶系と色幅があり、芯の色によっても雰囲気が変わるので、初夏から晩夏まで季節毎に品種を使い分けても、近年は上を向いて咲くアップライトのヒマワリの開発が進んでいます。



WEEKEND
FLOWER



7月
July

使っている花 ■ ヒマワリ(レモンオーラ、レモンエクレア)、
アンズリウム(パニラ)、ピンクジンジャー、アレカヤシ

ヒマワリ

花言葉 あなただけを見つめる／崇拜

太陽の光がまぶしいピーチサイド
夏のシンボル・サンフラワーを楽しんで

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花首がしっかりしたものを選びましょう。花首が柔らかいものは、そのまま下を向いて咲いてしまいますのでご注意ください。
- 葉が多いと水が下がりやすくなるので、できるだけハサミで取り除きましょう。
- 切り花栄養剤を使用するといっそう長く楽しめます。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①花を長くいけても倒れないしっかりした器を用意し水を入れ、切り花栄養剤も加えます。アメリカンな雰囲気にしたくて鮮やかなカラーのエコバッグに器をセット。ヒマワリの下葉はあらかじめ取り除きます。手で取ろうとすると茎の繊維も引っ張ってしまい茎が傷むので、ハサミでカットすると良いでしょう。
- ②ヒマワリを5〜7本高低差をつけながらいけます。ヒマワリの合間にジンジャーとアンズリウムをランダムにあしらいます。ジンジャーの葉も背景に活かしましょう。
- ③アレカヤシの葉を涼しげに飛ばすようにいけましょう。エコバッグからフレッシュな花々が無造作にあふれているような感じに仕上げましょう。

夏本番、部屋に太陽を飾ろう

不動の人気を誇る夏のシンボルフラワー。北米原産のキク科の植物、古代インカ帝国では太陽の象徴でした。爽やかなレモンイエローから元気なオレンジ、シックな赤茶系と色幅があり、芯の色によっても雰囲気が変わるので、初夏から晩夏まで季節毎に品種を使い分けても、近年は上を向いて咲くアップライトのヒマワリの開発が進んでいます。



WEEKEND
FLOWER



ヒマワリ

花言葉 あなただけを見つめる／崇拜

太陽の光がまぶしいピーチサイド
夏のシンボル・サンフラワーを楽しんで

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- 花首がしっかりしたものを選びましょう。花首が柔らかいものは、そのまま下を向いて咲いてしまいますのでご注意ください。
- 葉が多いと水が下がりやすくなるので、できるだけハサミで取り除きましょう。
- 切り花栄養剤を使用するといっそう長く楽しめます。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①花を長くいけても倒れないしっかりした器を用意し水を入れ、切り花栄養剤も加えます。アメリカンな雰囲気にしたくて鮮やかなカラーのエコバッグに器をセット。ヒマワリの下葉はあらかじめ取り除きます。手で取ろうとすると茎の繊維も引っ張ってしまい茎が傷むので、ハサミでカットすると良いでしょう。
- ②ヒマワリを5〜7本高低差をつけながらいけます。ヒマワリの合間にジンジャーとアンズリウムをランダムにあしらいます。ジンジャーの葉も背景に活かしましょう。
- ③アレカヤシの葉を涼しげに飛ばすようにいけましょう。エコバッグからフレッシュな花々が無造作にあふれているような感じに仕上げましょう。

夏本番、部屋に太陽を飾ろう

不動の人気を誇る夏のシンボルフラワー。北米原産のキク科の植物、古代インカ帝国では太陽の象徴でした。爽やかなレモンイエローから元気なオレンジ、シックな赤茶系と色幅があり、芯の色によっても雰囲気が変わるので、初夏から晩夏まで季節毎に品種を使い分けても、近年は上を向いて咲くアップライトのヒマワリの開発が進んでいます。



WEEKEND
FLOWER



使っている花 ■ ヒマワリ(レモンオーラ、レモンエクレア)、
アンズリウム(パニラ)、ピンクジンジャー、アレカヤシ

7月
July

7月
July使っている花 ■
デンファレ(ジャックハワイ)、アンブレラファン

デンファレ

花言葉 お似合いの二人／有能

トロピカルな花を飾ってリゾート気分
南国グリーンとあわせてシンプルに

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- なるべく花の咲き揃ったものを選びましょう。
- ランの仲間は特にエチレンガスに弱いので、果物や線香の煙などの近くには飾らないように気をつけましょう。
- 茎は斜めにカットし、切り花栄養剤を使用します。
- 万が一、花がクタッとした場合は、切り戻しをした茎の切り口を熱湯に20秒ほど浸けてから、花全体が沈むほどの量の水(深水といえます)に入れるとシャキッとします。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①低めのガラスの器を用意し、水と切り花栄養剤を入れます。
- ②デンファレを複数本束ね、外側にアンブレラファンを添えます。この時、麻ヒモなどでブーケ状にまとめてもOK。
- ③器の片側にもたれかけるように、デンファレとグリーンが器からあふれているようにあしらいましょう。あわせるグリーンは、モンステラやアンズリウムの葉など肉厚で艶のあるグリーンでも夏らしいですが、アンブレラファンなどシダの仲間とあわせるるとより涼しげです。色と種類を絞ってシンプルな組み合わせにするとモダンな印象に。

白いピーチのサマーアレンジ

デンドロビュームの交配種の一群を「デンファレ」と総称。最も生産流通量が多くポピュラーなラン。タイ、マレーシア、シンガポール、沖縄などの熱帯育ちで暑さにも強く、盛夏でも美しい花を長く楽しめます。お皿に添えれば料理がいっそう魅力的に。トロピカルな色合いを重ねて、フラダンスの「レイ」のようにリゾート気分を楽しんでも!

WEEKEND
FLOWER

デンファレ

花言葉 お似合いの二人／有能

トロピカルな花を飾ってリゾート気分
南国グリーンとあわせてシンプルに

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- なるべく花の咲き揃ったものを選びましょう。
- ランの仲間は特にエチレンガスに弱いので、果物や線香の煙などの近くには飾らないように気をつけましょう。
- 茎は斜めにカットし、切り花栄養剤を使用します。
- 万が一、花がクタッとした場合は、切り戻しをした茎の切り口を熱湯に20秒ほど浸けてから、花全体が沈むほどの量の水(深水といえます)に入れるとシャキッとします。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①低めのガラスの器を用意し、水と切り花栄養剤を入れます。
- ②デンファレを複数本束ね、外側にアンブレラファンを添えます。この時、麻ヒモなどでブーケ状にまとめてもOK。
- ③器の片側にもたれかけるように、デンファレとグリーンが器からあふれているようにあしらいましょう。あわせるグリーンは、モンステラやアンズリウムの葉など肉厚で艶のあるグリーンでも夏らしいですが、アンブレラファンなどシダの仲間とあわせるるとより涼しげです。色と種類を絞ってシンプルな組み合わせにするとモダンな印象に。

白いピーチのサマーアレンジ

デンドロビュームの交配種の一群を「デンファレ」と総称。最も生産流通量が多くポピュラーなラン。タイ、マレーシア、シンガポール、沖縄などの熱帯育ちで暑さにも強く、盛夏でも美しい花を長く楽しめます。お皿に添えれば料理がいっそう魅力的に。トロピカルな色合いを重ねて、フラダンスの「レイ」のようにリゾート気分を楽しんでも!

WEEKEND
FLOWER使っている花 ■
デンファレ(ジャックハワイ)、アンブレラファン7月
July使っている花 ■
デンファレ(ジャックハワイ)、アンブレラファン

デンファレ

花言葉 お似合いの二人／有能

トロピカルな花を飾ってリゾート気分
南国グリーンとあわせてシンプルに

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- なるべく花の咲き揃ったものを選びましょう。
- ランの仲間は特にエチレンガスに弱いので、果物や線香の煙などの近くには飾らないように気をつけましょう。
- 茎は斜めにカットし、切り花栄養剤を使用します。
- 万が一、花がクタッとした場合は、切り戻しをした茎の切り口を熱湯に20秒ほど浸けてから、花全体が沈むほどの量の水(深水といえます)に入れるとシャキッとします。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①低めのガラスの器を用意し、水と切り花栄養剤を入れます。
- ②デンファレを複数本束ね、外側にアンブレラファンを添えます。この時、麻ヒモなどでブーケ状にまとめてもOK。
- ③器の片側にもたれかけるように、デンファレとグリーンが器からあふれているようにあしらいましょう。あわせるグリーンは、モンステラやアンズリウムの葉など肉厚で艶のあるグリーンでも夏らしいですが、アンブレラファンなどシダの仲間とあわせるるとより涼しげです。色と種類を絞ってシンプルな組み合わせにするとモダンな印象に。

白いピーチのサマーアレンジ

デンドロビュームの交配種の一群を「デンファレ」と総称。最も生産流通量が多くポピュラーなラン。タイ、マレーシア、シンガポール、沖縄などの熱帯育ちで暑さにも強く、盛夏でも美しい花を長く楽しめます。お皿に添えれば料理がいっそう魅力的に。トロピカルな色合いを重ねて、フラダンスの「レイ」のようにリゾート気分を楽しんでも!

WEEKEND
FLOWER

デンファレ

花言葉 お似合いの二人／有能

トロピカルな花を飾ってリゾート気分
南国グリーンとあわせてシンプルに

プロが伝授!花を長く楽しむアドバイス

- なるべく花の咲き揃ったものを選びましょう。
- ランの仲間は特にエチレンガスに弱いので、果物や線香の煙などの近くには飾らないように気をつけましょう。
- 茎は斜めにカットし、切り花栄養剤を使用します。
- 万が一、花がクタッとした場合は、切り戻しをした茎の切り口を熱湯に20秒ほど浸けてから、花全体が沈むほどの量の水(深水といえます)に入れるとシャキッとします。

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ①低めのガラスの器を用意し、水と切り花栄養剤を入れます。
- ②デンファレを複数本束ね、外側にアンブレラファンを添えます。この時、麻ヒモなどでブーケ状にまとめてもOK。
- ③器の片側にもたれかけるように、デンファレとグリーンが器からあふれているようにあしらいましょう。あわせるグリーンは、モンステラやアンズリウムの葉など肉厚で艶のあるグリーンでも夏らしいですが、アンブレラファンなどシダの仲間とあわせるるとより涼しげです。色と種類を絞ってシンプルな組み合わせにするとモダンな印象に。

白いピーチのサマーアレンジ

デンドロビュームの交配種の一群を「デンファレ」と総称。最も生産流通量が多くポピュラーなラン。タイ、マレーシア、シンガポール、沖縄などの熱帯育ちで暑さにも強く、盛夏でも美しい花を長く楽しめます。お皿に添えれば料理がいっそう魅力的に。トロピカルな色合いを重ねて、フラダンスの「レイ」のようにリゾート気分を楽しんでも!

WEEKEND
FLOWER使っている花 ■
デンファレ(ジャックハワイ)、アンブレラファン7月
July

7月
July

使っている花 ■ クルクマ(ブーディンプリンセス、ピンクキャンディーケーン)、エリンジューム(ブルーグリッター)、宿根スターチス

クルクマ

花言葉 あなたの姿に酔いしれる／乙女の香り



WEEKEND
FLOWER

微笑みの国タイで生まれる品種たち
小さな王冠のような花を涼しげに

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 色がきれいでシミの出いていない、鮮度の良い花を選びましょう。
- 品種によって花持ちに差があり、小輪タイプの方が比較的花持ちが良いです。
- 暑さに強いですが乾燥を嫌うので、午前中に一回、苞(ホウ)にたっぷりと霧吹きをして保湿するとよいでしょう。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ①パフェをイメージするようなガラスの器に、小輪系のクルクマを3本ほどいけます。莖が器から出ないくらいに短めにカットしましょう。
- ②クルクマの花と花と間を埋めるように、小分けにしたスターチスをいけます。ふわっとラウンドのシルエットになるようにします。
- ③最後に、小分けにカットしたエリンジュームをアクセントにプラスしていきます。貝殻やヒトデなどをまわりにあしらうと、さらに夏らしいデコレーションに！

夏のプリンセスをパフェ風に

ウコンの仲間でおなじみの熱帯原産ショウガ科の植物。カップを重ねたような部分は苞で、花はカップの隙間に小さく咲きます。タイ在住の日本人育種家により、可憐なピンクのミニタイプやグリーン系の肉厚タイプが続々とデビューし、それらは従来の品種に比べ日持ち性も優れます。国内では静岡、愛知、福岡の糸島など温暖な地域で生産が盛ん！



7月
July

使っている花 ■ クルクマ(ブーディンプリンセス、ピンクキャンディーケーン)、エリンジューム(ブルーグリッター)、宿根スターチス

クルクマ

花言葉 あなたの姿に酔いしれる／乙女の香り



WEEKEND
FLOWER

微笑みの国タイで生まれる品種たち
小さな王冠のような花を涼しげに

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 色がきれいでシミの出いていない、鮮度の良い花を選びましょう。
- 品種によって花持ちに差があり、小輪タイプの方が比較的花持ちが良いです。
- 暑さに強いですが乾燥を嫌うので、午前中に一回、苞(ホウ)にたっぷりと霧吹きをして保湿するとよいでしょう。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ①パフェをイメージするようなガラスの器に、小輪系のクルクマを3本ほどいけます。莖が器から出ないくらいに短めにカットしましょう。
- ②クルクマの花と花と間を埋めるように、小分けにしたスターチスをいけます。ふわっとラウンドのシルエットになるようにします。
- ③最後に、小分けにカットしたエリンジュームをアクセントにプラスしていきます。貝殻やヒトデなどをまわりにあしらうと、さらに夏らしいデコレーションに！

夏のプリンセスをパフェ風に

ウコンの仲間でおなじみの熱帯原産ショウガ科の植物。カップを重ねたような部分は苞で、花はカップの隙間に小さく咲きます。タイ在住の日本人育種家により、可憐なピンクのミニタイプやグリーン系の肉厚タイプが続々とデビューし、それらは従来の品種に比べ日持ち性も優れます。国内では静岡、愛知、福岡の糸島など温暖な地域で生産が盛ん！



クルクマ

花言葉 あなたの姿に酔いしれる／乙女の香り



WEEKEND
FLOWER

微笑みの国タイで生まれる品種たち
小さな王冠のような花を涼しげに

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 色がきれいでシミの出いていない、鮮度の良い花を選びましょう。
- 品種によって花持ちに差があり、小輪タイプの方が比較的花持ちが良いです。
- 暑さに強いですが乾燥を嫌うので、午前中に一回、苞(ホウ)にたっぷりと霧吹きをして保湿するとよいでしょう。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ①パフェをイメージするようなガラスの器に、小輪系のクルクマを3本ほどいけます。莖が器から出ないくらいに短めにカットしましょう。
- ②クルクマの花と花と間を埋めるように、小分けにしたスターチスをいけます。ふわっとラウンドのシルエットになるようにします。
- ③最後に、小分けにカットしたエリンジュームをアクセントにプラスしていきます。貝殻やヒトデなどをまわりにあしらうと、さらに夏らしいデコレーションに！

夏のプリンセスをパフェ風に

ウコンの仲間でおなじみの熱帯原産ショウガ科の植物。カップを重ねたような部分は苞で、花はカップの隙間に小さく咲きます。タイ在住の日本人育種家により、可憐なピンクのミニタイプやグリーン系の肉厚タイプが続々とデビューし、それらは従来の品種に比べ日持ち性も優れます。国内では静岡、愛知、福岡の糸島など温暖な地域で生産が盛ん！



クルクマ

花言葉 あなたの姿に酔いしれる／乙女の香り



WEEKEND
FLOWER

微笑みの国タイで生まれる品種たち
小さな王冠のような花を涼しげに

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 色がきれいでシミの出いていない、鮮度の良い花を選びましょう。
- 品種によって花持ちに差があり、小輪タイプの方が比較的花持ちが良いです。
- 暑さに強いですが乾燥を嫌うので、午前中に一回、苞(ホウ)にたっぷりと霧吹きをして保湿するとよいでしょう。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ①パフェをイメージするようなガラスの器に、小輪系のクルクマを3本ほどいけます。莖が器から出ないくらいに短めにカットしましょう。
- ②クルクマの花と花と間を埋めるように、小分けにしたスターチスをいけます。ふわっとラウンドのシルエットになるようにします。
- ③最後に、小分けにカットしたエリンジュームをアクセントにプラスしていきます。貝殻やヒトデなどをまわりにあしらうと、さらに夏らしいデコレーションに！

夏のプリンセスをパフェ風に

ウコンの仲間でおなじみの熱帯原産ショウガ科の植物。カップを重ねたような部分は苞で、花はカップの隙間に小さく咲きます。タイ在住の日本人育種家により、可憐なピンクのミニタイプやグリーン系の肉厚タイプが続々とデビューし、それらは従来の品種に比べ日持ち性も優れます。国内では静岡、愛知、福岡の糸島など温暖な地域で生産が盛ん！



使っている花 ■ クルクマ(ブーディンプリンセス、ピンクキャンディーケーン)、エリンジューム(ブルーグリッター)、宿根スターチス

7月
July

使っている花 ■ クルクマ(ブーディンプリンセス、ピンクキャンディーケーン)、エリンジューム(ブルーグリッター)、宿根スターチス

7月
July